

☆新春 奥美濃郷土料理と花奪い祭り (国指定重要無形民俗文化財)

- ◆旅行日 1月6日(水)
- ◆旅行代金 1人5,500円(線内どこからの乗車でも同額です。小人料金の設定はありません。)
- ◆募集人員 30人(最少催行人数20人)
- ◆行程 美濃太田(9:47)⇄富加(9:56)⇄関口(10:02)⇄関(10:09)⇄美濃市(10:23)⇄美濃白鳥(11:35)＝送迎バス5分＝【覇楼館】(11:45～12:50)オリジナル奥美濃郷土料理をご賞味＝送迎バス移動＝【長滝白山神社】花奪い祭り(六日祭)(13:00～15:00)＝徒歩5分＝白山長滝(15:25)⇄みなみ子宝温泉(16:26)(17:40)⇄美濃市(16:51)(18:01)⇄関(17:04)(18:13)⇄関口(17:08)(18:17)⇄富加(17:14)(18:23)⇄美濃太田(17:23)(18:32)

※斜字の時刻は、みなみ子宝温泉に途中下車して入浴された場合にご利用できる列車の時刻です(定期列車のご利用となります)。温泉では入湯税50円のみ各自で負担していただきます。

《参加者特典》

- ・白山瀧宝殿参拝料300円込み
- ・家内安全、商売繁盛になるといわれる延年花を半額の500円にて販売

《その他》

- ・会費には、運賃、覇楼館での食事代(飲み物代は別途必要)、白山瀧宝殿拝観料が含まれています。なお、車内での飲食物の提供はありません。
- ・列車は往復貸切車両をご用意します。ただし、お座敷車両ではありません。
- ・添乗員が同行します。ただし、お帰りの列車でみなみ子宝温泉にて途中下車される場合は、以降各自自由行動とさせていただきます。その場合、当日に限り、ご都合のよい定期列車にご乗車いただくことができます。

岐阜県博物館からのお知らせ

1 博物館講座など

たのしい博物館「春の七草ウォッチング」

1月6日(水) 午前10時～正午

対象：一般 定員：20人

入館料のみ

正月7日に行う七草がゆは、古代中国から伝わり一般民衆に広まって行われている行事です。七草がゆに入れられる春の七草は、本来身の回りに生えている身近な植物ですが、どれが春の七草なのかを知らない人が増えています。

この観察会では、伝統行事と身近な自然に親しむことを目的とし、七草がゆの行事の歴史を学びながら、現在でも身の回りに生えている、春の七草を観察します。

◎電話 ☎ 28-3111 またはインターネット(当館ホームページ)にある申込フォームでお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

特別行事「七草がゆを食べよう」

1月7日(木) 午前11時～午後1時

対象：一般 定員：200人

入館料のみ

初春の1月7日に「七草がゆ」を食べると1年間健康に過ごせるといわれています。これは、日本の季節や文化を実感できる伝統的な行事のひとつです。しかし、最近ではこの行事を行う家庭は大変少なくなってきました。

そこで、「七草がゆ」を食べていただき、日本の伝統的な行事にふれていただきます。

◎当日受付(予約不要)

2 利用案内

開館時間：11月～3月 午前9時30分～午後4時30分
(入館は午後4時まで)

休館日：月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌平日)

入館料：一般320円、大学生110円、高校生以下無料

照会先 岐阜県博物館 〒501-3941 関市小屋名1989

(岐阜県百年公園内) ☎ 28-3111 ☎ 28-3110

ホームページ <http://www.museum.pref.gifu.jp/>

携帯サイト <http://www.museum.pref.gifu.jp/k/>